

晴山会 topics

VOL.64

「ノーマライゼーションのはじまりと今」を テーマに勉強会を開催!!

平成28年10月18日(火) 地域ふれあい広場「はなしま」



10月18日午後6時30分から8時まで、地域介護公開研究会(参加者50名)が社会福祉法人晴山会の地域ふれあい広場「はなしま」で開催された。

今回は医療や福祉に携わる人と建設関連の専門家を連携させ、全ての人が安全で快適に暮らせる住環境を作り出す活動を展開しているNPO法人とちぎノーマライゼーション研究会理事の伊藤勝規氏を講師として、「ノーマライゼーションのはじまりと今」をテーマにした勉強会であった。

講演は、今日の障害者・高齢者に対する福祉の基本となる考え方であるノーマライゼーションについて、その思想の誕生から普及・認知。ノーマライゼーション法の制定至る経緯等が述べられた後、障害の定義がなされ、1975年に国連総会で障害者の権利宣言がなされ、1981年の国際障害者年。2006年に障害者の権利条約等と続く世界の流れ。1949年の身体障害者福祉法の制定から2013年の障害者差別解消法の制定と2016年からの施行に至るまでの国内のノーマライゼーションについての動きと基本理念の変化。障害の定義の変化について説明された。

障害があっても普通に暮らせる社会(共生社会)。障害者と健常者が特別に区別されるのない社会(差別解消)の実現が、まさにノーマライゼーションの本質ではないかと感じさせる大変有意義な勉強会であった。

— 第60回地域介護公開研究会について —
次回の開催については、内容等が決まり次第お知らせします。